

公 示 用

令 和 3 年 度

設 計 書

役務名 豊平川中継ポンプ場ほか1施設高圧電気設備点検業務

令和 3年 9月

【業務委託設計書作成基準の公表について】

- (1) 業務委託費の積算の透明性・妥当性を図ることを目的として、本市の業務委託設計書作成基準を一部、公表しています。
- (2) 公表は、下水道庁舎1階の閲覧コーナーにある閲覧用パソコン(2台設置)で行っています。
- (3) 提供時間は開庁日の午前9時から午後5時までです。(12時15分から13時00分を除く。)
- (4) 閲覧に当たっては、備付けの情報提供設計書閲覧・複写届に必要な事項を記入し、窓口へ提出してください。
- (5) データの閲覧又は、CD-Rへの複写が可能です。CD-Rは持参してください。

【業務委託設計書作成基準を公表しているのは、下表の業務である。】

業務項目	対象施設、設備等
運転管理業務	拓北T、伏古川T、東部T、定山溪T、厚別T
	西部SC焼却、西部SC脱水、東部SC、手稲沈砂洗浄C、厚別洗浄C
融雪施設運転管理業務	創成川融雪管、厚別融雪槽
維持管理	埋設圧送管、MP施設等
汚泥等運搬業務	沈砂等、定山溪プラザ濃縮汚泥、東部SC等脱水汚泥
焼却灰運搬業務	西部SC
クレーン性能検査整備	
電気設備点検	特別高圧、高圧電気、計装、高圧電動機等、シーケンサ等、直流電源
エレベータ点検	
消防設備点検	
庭園管理	
構内除雪	

札幌市下水道河川局事業推進部
豊平川水処理センター

役務名 豊平川中継ポンプ場ほか1施設高圧電気設備点検業務

一金 内訳	{	業務委託費	円
		業務価格	円
		消費税等相当額	円

業 務 説 明

1 業務の概要

豊平川中継ポンプ場および豊平川水再生プラザ内雨水貯留施設の高圧電気設備の目視点検、盤内清掃、絶縁測定、継電器試験等を行う。当該施設の機能を保持するために、また電力会社への波及事故を未然に防止するために当該点検を実施し、機器の信頼性を向上させ今後の修繕計画等の指標とするものである。

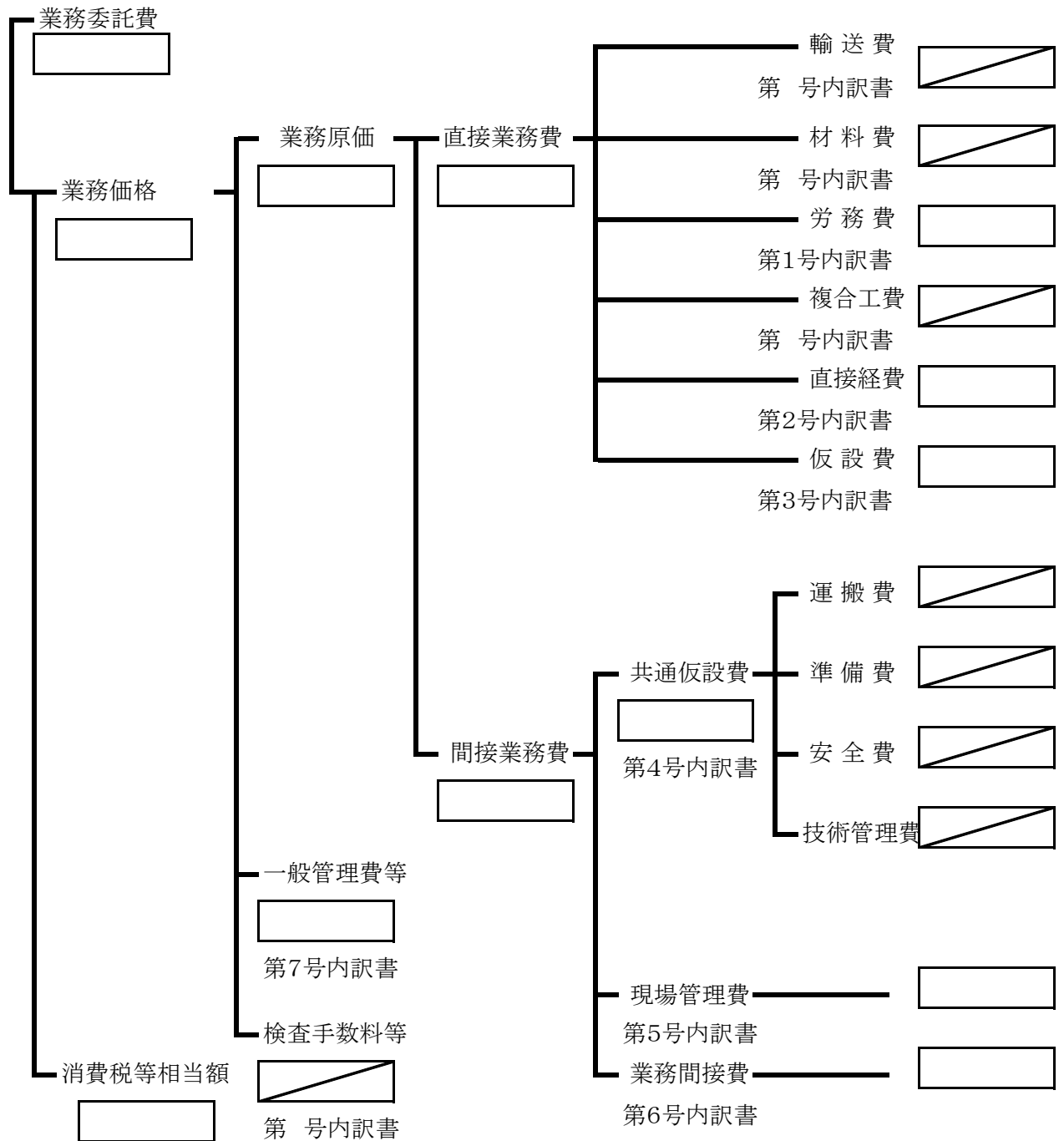
2 履行期間 契約締結日から 令和 4年 3月 24日 まで
 令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

3 仕様書 別添共通仕様書及び特記仕様書による。
 別添仕様書による。

業務委託費総括表 (機・電設備点検業務)

役務名 豊平川中継ポンプ場ほか1施設高圧電気設備点検業務

一金 円



(委託設計書 様式3)

第 1 号 勞 務 費 内 訳 書

一金

円

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
電気通信技術者		人	31.00			
計						
再 計						

第 2 号 直接経費 内訳書

名 称	積 算 計 算	金 額
機 械 経 費	軽微な機械器具の損料 = 労 務 費 × %	
	機 械 経 費 =	
	= 円	円

第 3 号 仮 設 費 内 訳 書

名 称	積 算 計 算	金 額
仮 設 費	電気設備の仮設費 =(輸送費から直接経費までの計) × 仮設費率	
	電気設備の 假 設 費 =	
	電気設備の 假 設 費 = × 円	円

第 4 号 共通仮設費 内 訳 書

名 称	積 算 計 算	金 額
共通仮設費	共通仮設費 = 直接業務費 × 共通仮設費率 + 積み上げ積算	
	電気設備 の共通仮設費率 = =	
	共通仮設費 = × = 円	円
運 搬 費	運搬費(積上げ)	
		円
準 備 費	準備費(積上げ)	
		円
安 全 費	安全費(積上げ)	
		円
技 術 管 理 費	技術管理費(積上げ)	
		円

第 5 号 現場管理費 内訳書

現場管理費	現場管理費 = (直接業務費 + 共通仮設費) × 現場管理費率	
	電気設備の 現場管理費率 = =	
	現場管理費 = × = 円	円

第 6 号 業務間接費 内訳書

業務間接費	電気設備の業務間接費 = 技術労務費 ×	
	電気設備の業務間接費 = × = 円	円

第 7 号 一般管理費等 内訳書

一般管理費等	一般管理費等 = 業務原価 × 一般管理費等率	
	電気設備の一 = 般管理費等率 = =	
	電気設備の = × 一般管理費等 = 円	円